

令和5年度第1回鳥取県西部保健医療圏地域保健医療協議会（全体会議）議事録

日時：令和5年7月12日(水)19:00~20:30

場所：西部総合事務所米子保健所（大会議室）及びWeb開催

出席者：合計45名（来所21名、WEB参加24名）※別紙のとおり

1. 開会・挨拶 米子保健所長

2. 報告事項

(1) 西部保健医療圏地域保健医療協議会運営要綱の一部改正

(改正の概要)

- 1 全体会議の代表者及び代表者を補佐する者の呼称をそれぞれ「会長」、「副会長」とする。
- 2 委員任期満了による改選後等、会長、部会長が選任されていない場合の会議招集について、会長、部会長の同意を得ることなく西部総合事務所長が招集できる旨を明確化する。

(2) 第8次鳥取県保健医療計画の策定について

【事務局説明（資料2）】

第8次鳥取県保健医療計画及び西部保健医療圏地域保健医療計画の骨子案及びスケジュールについて説明。

3. 協議事項

(1) 第7次鳥取県保健医療計画の評価について

【事務局説明（資料3、4、5）】

事務局において現行の第7次地域保健医療計画について現在の状況及び評価、6月に開催された健康づくり部会、へき地・救急医療部会、医療提供部会でいただいた意見、それに対する今後の対応案等をまとめた。

【各委員の意見】

- 障がい者の歯科治療体制については、歯科医師会の方で今まで発達障がいにおける対応が不十分だったということで、今年度からチームを作り発達障がいのある児童の方の対応をしようということになった。
- 在宅医療については施設のかかりつけ医の全体的な把握ができていないので、歯科医療連携室を中心に把握が必要。西部は訪問診療を積極的にしている医師が多く、現時点では心配していない。
- へき地医療のところで、薬剤師の不足がいわれている。薬剤師会でも高校生対象のセミナーを行い、地元勤務の薬剤師を増やそうと活動している。長いスパンで考えていく。在宅では電子処方せんが取り上げられている。薬を広域に配達することが各薬局では対応が難しいところであり、専門業者と連携をとりながら、へき地・郡部などへの対応をしていこうと思っている。
- 訪問看護の人材不足は24時間体制の看護師確保が課題。病院の看護師数は増えているが、夜勤ができない看護師も増えている。夜勤ができる看護師の確保が課題。
- 新興感染症が流行し、二次救急病院が患者を受け入れることができず、三次救急で受け入れることがあり、それがゆえに本来的に三次救急の受け入れも少し困難な状況があった。もう少し効率的にやるべきであったと思っている。
- 昨年度搬送困難症例が多く、コロナの影響と考えていたが、コロナの5類移行後も少なくなっていない。今後とも引き続き受け入れをお願いしたい。

(2) 西部圏域の地域医療構想の推進について

【事務局説明（資料6）】

- ・令和5年6月時点で修正した地域医療構想に係る具体的対応方針の現時点の状況について協議を行い本会議で合意を得ることを目指している。
- ・西伯病院から、経営強化プランと病床機能再編支援事業の単独支援給付金支給事業に係る単独病床機能再編計画の提示があったため説明をいただく。単独病床機能再編計画については地域医療構想調整会議の合意が支援要件の一つとなる。

【西伯病院説明（西伯病院経営強化プランの概要、プラン本文、単独病床機能再編計画）

(令和4年に策定した西伯病院経営強化プランについて以下の項目について説明)

- ・地域包括ケアシステム構築に向けて果たすべく役割
- ・経営形態の見直し
- ・一般会計による経営負担の考え方
- ・数値目標達成のための取組（事業規模・事業形態の見直し、経費削減抑制策、収入増加確保策、マネジメント）
- ・医師の働き方改革への対応
- ・デジタル化への対応
- ・住民理解のための取組み
- ・点検・評価・公表等の体制、実施時期等

(単独病床機能再編計画について以下の項目について説明)

- ・医療機関の概要
- ・病床の変遷
- ・構想区域の状況
- ・病床再編の内容

<会長より、資料6の具体的対応方針（案）及び西伯病院経営強化プラン、単独病床機能再編計画について協議の結果、本会議において合意を得たものとしてよいかと確認し、各委員からも賛同が得られたため、「合意」とされた>

(3) 紹介重点医療機関の選定について

【事務局説明（資料7）】

- ・紹介受診重点医療機関の候補となる病院を提示し、異論がなければ地域の協議の場で承認を得たものとする。今回初めて選定するが、今後は毎年度協議が必要となる。
- ・西部では5か所の医療機関が候補となっており、すべての医療機関で選定基準又は紹介率、逆紹介率が基準を満たしているため、候補すべてを紹介受診重点医療機関として選定したい。

<会長より、資料7で説明のあった紹介受診重点医療機関の候補（山陰労災病院、米子医療センター、博愛病院、米子西クリニック、鳥取大学医学部附属病院）について、「地域の協議の場で承認を得たものとしてよいかと確認があり、各委員からも賛同が得られたため承認された。事務局からは令和5年8月1日付けで県より公表する旨報告した。>

4. 閉会・挨拶

事務局より地域保健医療計画について、出席者の皆様から意見をいただきたい旨連絡し終了した。